



議会だより

たちばな



第76号

令和3年4月臨時会（第3回）
6月定例会（第4回）

新型コロナウイルス集団接種はじまる



もくじ

- 〇ごあいさつ、議会構成・・・・・・・・・・・・・P2～P3
- 〇4月臨時会、6月定例会のあらまし・・・・・・・・P4～P5
- 〇一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6～P11
- 〇高原病院改革特別委員会の報告・・・・・・・・P12
- 〇議決結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P13
- 〇シリーズ「高原での暮らしはどげんじゃひか？」・P14



議長・副議長あいさつ



議長 長文雄
温谷

町民の皆様方には、日頃より議会、議員活動に御理解と御協力を賜わっていることに対し厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大し、1年以上が経過しましたが、未だ日常生活や経済活動に深刻な影響を及ぼしています。

こうした中、皆さんにおかれましては、長期に渡る感染拡大防止対策や自粛要請に御協力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

御自身や大切な人を守るため、さらには医療機関や福祉施設等で懸命に働く皆さんを支えるため、引き続き、「3密の回避」、「マスクの着用」、「手洗い」、「手指消毒等」の徹底と「会食の『みやざきモデル』」の推奨などの感染拡大の防止に努めていただきますようお願いいたします。

さて、本町においては、この新型コロナウイルス感染拡大の防止と社会経済活動の両立のほか、急速に進む少子高齢化や人口減少をはじめ、産業の活性化、さらには子育ての支援と充実した教育などへの対応が喫緊の課題となっています。

山積する町政の諸課題に対し、執行部と議会が切磋琢磨しながら、積極果敢に「魅力あるまちづくり」に挑んでいかなければなりません。

議会としましては、執行部の施策をしっかりと監視・評価するだけでなく、皆さんの福祉の向上を図るため、皆さんの声に耳を傾け、議会で様々な議論を行い、議会自らが政策立案等に係る機能を十分に発揮し、更なる議会改革に取り組むとともに、議員一同、なお一層の資質向上に努めてまいります。

今後とも町民の代表として、皆さんの負託と御期待に沿えるよう全力を尽くし、皆さんに信頼され、より身近に感じていただければと議会づくりに全力を挙げて取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。



副議長 前原 淳一

町民の皆様方には、昨年からの新型コロナウイルス感染症によって、厳しい経営を強いられている方も多くおられることと思います。そのような中で、オリンピック・パラリンピックの開催が予定され、デルタ株などの感染拡大が懸念されるようですが、これまで以上に予防措置の徹底を心がけたいものです。

さて、本町の活性化の一つである観光ですが、御池や皇子原公園を中心に、ワーケーション等の環境整備に加え、オンライン配信によるイベントも開催されるなど、若者をターゲットにした取り組みや、親子で楽しめる遊具の設置など、新しい取り組みが進んでおり、多くの観光客が訪れることに期待がもてると思います。

今後も本町発展のため、「温故知新」をモットーにしながら、行政のチェックはもちろん、新しいことへの提言を続けてまいりたいと考えています。

終わりに、一日も早いコロナの収束により、明るい兆しが見えてくることを願って挨拶いたします。

新 高原町議会 委員会等の構成

【4月臨時会】

4月30日の臨時会にて、副議長の選挙や各委員の選任があり、委員会等の構成が行われました。



総務経済常任委員会

委員長	温水 宜昭
副委員長	福澤 卓志
委員	陣 圭介
委員	松元 茂春
委員	前原 淳一

○担当している部署は、総合政策課・総務課・産業創生課・農政林務課・農畜産振興課・農業委員会・建設水道課・税務課等でこれらの部署に関連する議事案件の審査や所管する事務の調査を行います。



文教厚生常任委員会

委員長	末 永 充
副委員長	入 佐 廣 登
委員	反 田 吉 己
委員	中 村 昇
委員	温 谷 文 雄

○担当している部署は、ほほえみ館・町民福祉課・病院・教育総務課等でこれらの部署に関連する議事案件の審査や所管する事務の調査を行います。

一般会計予算・決算常任委員会

委員長	前 原 淳 一
副委員長	福 澤 卓 志
委 員	全議員で構成

議会運営委員会

委員長	温水 宜昭
副委員長	末 永 充
委員	福澤 卓志
委員	入 佐 廣 登
委員	前 原 淳 一

議会だより編集委員会

委員長	反 田 吉 己
副委員長	温 水 宜 昭
委員	松 元 茂 春
委員	中 村 昇

都市計画審議会

委員	松 元 茂 春
委員	温 水 宜 昭
委員	福 澤 卓 志
委員	前 原 淳 一

西諸広域行政事務組合

委員	末 永 充
委員	前 原 淳 一
監査委員	温 水 宜 昭

高原町監査委員

監査委員	陣 圭 介
------	-------

4月臨時会 令和3年4月30日

第3回

議案の概要

＊報告2件、同意2件、承認3件、議案1件を
審査し可決しました。

○議案1件は、「職員の不適切な事務処理に関して、町長自らがその責を正すために町長の給与減額の条例改正案」が提案され、可決しました。

2件の人事案件に同意（全員賛成）

○前副町長辞任に伴い、横山 安博氏の選任に同意しました。
議会の同意を得て町長が任命するもので、令和3年5月6日
付で就任されました。



横山 安博 副町長

よろしくお願いします。

○任期満了に伴い、中園 康與氏の選任に同意しました。
平成21年6月19日から就任され、4期目となります。任
期は令和3年6月19日から令和7年6月18日です。



中園 康與 監査委員

6月定例議会 あらまし

令和3年6月議会は、6月9日から15日までの7日間の日程で開催されました。

今定例会では報告1件、議案6件、許可1件の合計8件を審議しました。
うち、「一般会計補正予算（第2号）」は一般会計予算、決算常任委員会での審査を経て、本会議で全体審議をしました。

国民健康保険税条例の一部改正については、新型コロナウイルスの影響による所得の減少などを考慮し、据え置くということで撤回の許可をしました。

令和3年度 高原町一般会計補正予算（第2号・第3号）の主な内容

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

新たに集団接種を行う経費として28,121千円が計上されています。

○高原病院の新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症に係る病院内における感染対策や、ワクチン接種等に要する経費として1,000万円が計上されています。

○たかはる移住定住促進事業

事業費321万5千円

新たな地域おこし協力隊員の採用に伴う、必要経費です。



高原病院

○低所得の子育て世帯生活支援特別給付事業

事業費 837万8千円

低所得のひとり親世帯以外の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行うものです。給付金として6,750千円、システム改修委託料として1,628千円が計上されています。

○塵芥処理及び霧島美化センター事業

事業費 577万2千円

令和2年度をもって解散した霧島美化センター事務組合に係る未払金の精算経費として、塵芥処理費委託料4,320千円、霧島美化センター会計年度職員の人件費や光熱水費等として1,452千円が計上されています。

○高原町失業者支援対策産業マッチング事業

新型コロナウイルス感染症対策事業費として新型コロナウイルス感染症感染拡大の煽（あおり）を受けた町外の失業者等を対象に、本町産業団体等と連携して町内各種事業所への就職、職場のあっせん等を行い、町内の事業継承や担い手確保につなげる経費として125万円が計上されています。

○畜産競争力強化整備事業補助金農林水産業費

高原町養豚クラスター計画に基づき、町内養豚農家の収益力の向上を図る事業で、養豚業者の施設整備費用に対する補助として2,657万3千円が計上されています。

○新型コロナウイルス感染症対策事業

事業費 7,750千円

県独自の緊急事態宣言により収入減の影響を受けた事業者に対する緊急支援として600万円、たかはる夏まつりで実施される感染防止対策への支援として175万円が計上されています。

○自主防災組織育成コミュニティ助成事業補助金・新型コロナウイルス感染症対策事業

事業費 443万円

- ・消火栓新設に係る経費 84万8千円
- ・並木区への自主防災組織育成助成事業 120万円
- ・町内10カ所の避難所に、防災用テントや折りたたみベッド購入費用 238万2千円

○学校の新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症対策事業費として944万6千円が計上されています。

- ・学校教育活動等における新型コロナウイルス感染症、感染防止等に係る経費への支援事業 620万円
- ・GIGAスクールサポーター配置事業 299万6千円
- ・高原小学校における環境教育活動に係る経費 25万円

○一般コミュニティ助成事業補助金

- ・祓川公民館への助成として230万円が計上されています。



▲祓川公民館

一般質問

町の考えを問う

放課後児童クラブの待機児童の解消を！



陣 圭介議員

た薬剤の最終確認の規定ではないが。

答 保健所に問い合わせる。

○放課後児童クラブ

問 高学年の待機児童解消について、小学校の空き教室の利用は。

答 高原小学校に限っては、現在空き教室がない。

問 具体的方針は。

答 放課後児童クラブの拡



▲高原病院

○薬剤師法違反の疑いは？

問 院内薬局で薬剤の最終確認を看護師が行うことにつき、薬剤師法に違反しないか。

答 保健師助産師看護師法第37条の診療補助行為に調剤も含まれる。

問 当該規定は薬品の授与に関するもので、調剤され

充は必要である。秋頃には方向性、協議等を終了したい。

○保育士確保

問 公立保育所の保育士確保について方針は。

答 潜在保育士等の情報収集に努め、社協と連携しながら、よりよい職場環境の確保に努める。

問 保育所職員との意見交換の必要性は。

答 現場の声は非常に大事である。社協と協議する。

○保健行政

問 コロナウイルスワクチンについて、首長が優先的に接種すべきでは。

答 6月中に予約し、その中で接種したい。

問 献血の啓発に一層取り組んでいただきたいが。

答 コロナウイルスワクチンの接種後、48時間を経過していれば献血できる。ワ

クチン接種の案内の際、チラシ等を配布してその啓発を図る。

問 HPVワクチンについて、副反応の過剰報道を受け、定期接種の対象者が接種を控えてしまう事象が続いている。定期接種の時期を逃した方の救済の意味で、自費接種に対する助成が必要であると考えるが。

答 国の動向を勘案して検討していく。日本産科婦人学会が国に要望書を出している。その動向も注視し今後の推移を見守る。

○経済対策

問 今後の経済対策の考えは。

答 消費喚起策が次に波及するよう考えている。物産と観光を中心とした組織で商いの潮流を構築したい。役場内でも各課をまたいだワーキンググループで提言を行う。



行政課題は正へ期待される スピード化と決断力



温水 宜昭議員

○庁舎リニューアル

問 耐震化未庁舎の報道がされたが。

答 庁舎建替えの検討を始めた。

問 庁舎の耐震診断結果は。

答 耐震判定指数が0・7と耐震性能が低いと診断された。

問 防災拠点の位置づけは。

答 庁舎とほほえみ館の併用を計る。

問 庁舎建設の今後の計画は。

答 基本構想策定（今年度中）↓報告（町長）↓整備検討委員会↓答申。
問 建設費計画は。
答 ふるさと納税制度の活用やあらゆる制度を検討していく。



▶建築家 隈研吾氏が手がけた高知県橋原町総合庁舎

○高原町公共施設等管理計画

画

問 策定状況は。

答 総合管理計画と個別施設計画（79施設）を本年度策定予定。

問 公共施設等検討委員会の開催は。

答 学校と庁舎は専門部会を設置。保育園・中央公民館・体育館も検討対象。

問 小・中学校の統合に向けては。

答 教育長が統合を見据えた計画案を町長へ具申し、高原小学校校舎問題を最優先で検討していく。

問 公営住宅の入居状況は。

答 入居可能戸数208戸・入居戸数160戸。

問 用途廃止戸数は。
答 4戸撤去。

問 公営住宅の収支は。

答 家賃収入3,827万円・維持修繕費554万円（令和2年度）、令和3年度建設償還金3千万円。

問 今後の住宅方針は。

答 ニーズに合った供給提供を計る。二葉団地は建替えの方向性を探る。



▲高原小学校

○新型コロナワクチン接種作業

問 ワクチン接種作業の推移は。

答 医療従事者完了者4月末で350人、高齢者75歳以上5月末で490人1回目終了。

問 接種後の副作用等は。

答 報告は無い。

問 ワクチンの供給状況は。

答 6月中に5,655回分の供給予定。

問 高原町集団接種に向けて。

答 県より医師及び看護師の派遣を予定。

問 今後の接種予定は。

答 65歳以上（2,476人予定）は、7月末終了見込み。

12歳～64歳（3,157人予定）は、ワクチン提供状況によるが早期終了を目指す。



協働労働とどう仕掛けづくりを



前原 淳一議員

を進めるとともに、新しい風として取り組んでいく。

○コロナワクチン接種

問 接種におけるトラブルはないか。

答 今のところない。

問 キャンセルはなかったか。

答 あるが、他の予約者に連絡し接種をしている。

問 副反応はないか。

答 今のところない。

問 基礎疾患のある人は自己申告か。

答 自己申告だ。人数を把握し、優先希望者を募る。

○観光

問 皇子原公園の遊具等マシネリ化の懸念がある、新たな事業の展開は。

答 国・県の補助を受けな

がら、御池を含め年次的に計画を進めている。木育施設の整備を行っているが、大学と企業による水力発電の計画もある。また、神武の館内に民間によるカフェの出店計画もある。

問 人を魅了し、引きつけるものの一つが花である、地域を巻き込んだ取り組みが必要と考えるが。

答 ネモフィラやひまわりなどの提案がある。写真スポットとなるように検討していく。

問 ウォーターズライダーはどうか。

答 検討する。

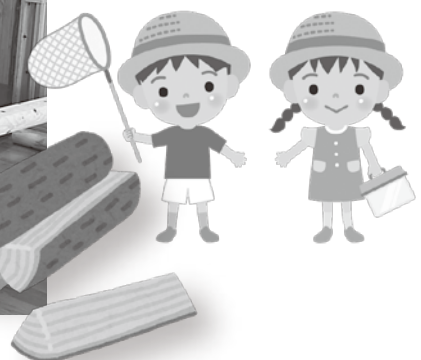
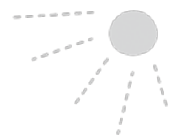
問 御池には食事の場所がない。

答 民間での開設が決まっている。また、キッチンカーを呼ぶことも具体的に

っている。

問 町営での出店は。

答 ない。町としては環境整備をしていく。



▲皇子原公園神武の館をリニューアルした「木育遊具施設」



子ども・子育てサポートの充実を



福澤 卓志議員

○福祉行政

問 令和の出生数は。

答 元年48人、2年43人。

問 支援内容は。

答 子育て包括支援センターを中心に、各種対応を行っている。

問 情報提供は。

答 手帳の発行時、新生児訪問時、問い合わせなどで適宜提供している。

問 メールなどで情報提供できないか。

答 メール配信は行なっていない。ホームページを充実し工夫していく。

問 本町にも児童発達支援センターが必要だが。

答 問い合わせはない。

○少子化対策

問 国の事業を導入する考えは。

答 検討していく。

問 婚活セミナーやイベントが行えないか。

答 婚活イベントは2市1町で取り組んでいたが、昨年は実施していない。また、宮崎婚活サポートセンターに登録いただくと登録者閲覧が可能となり出会いの機会となる。

○防災行政

問 消防団員の報酬等の基準の策定は。

答 個別支給を含め、近隣自治体の動向を確認し見直していく。

問 活動に消極的な団員への対応は。

答 各部団員や各地区の後援会に協力をいただき活動するように促していく。

問 消火栓等表示板が見えにくい箇所があるが。

答 水利点検等で適宜更新していく。

問 各部ポンプ車にナビシステム支給の考えは。

答 ない。各部に任せる。



○各種情報提供

問 役場からのお知らせに記載された担当者のみの対応か。

答 2人体制で受け付けて

いるが、各課で対応できるようにしていく。

問 回覧板の更新が必要だが。

答 回覧板を現在作成中であるが、区長等からの申し出により更新している。

問 ほほえみカレンダーの配布先は。

答 全戸配布及び学校等公共施設や茶飲み場、介護施設など。町内業者から依頼があれば配布する。

○納税通知書を含む各種郵送

問 まとめて郵送できないか。

答 納税者に直接郵送している。

問 払いたくても払えない方への対応は。

答 相談いただき分割納付で対応している。

問 郵送先を別々にして欲しいなどの対応は。

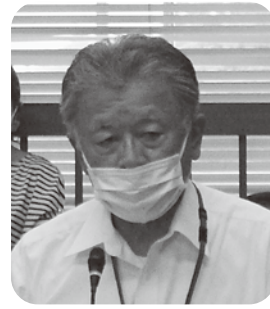
答 諸手続きをしていただき、各課連携のもと対応している。



▲町内全戸、各施設等に配布されるほほえみカレンダー



個人情報の保護を



中村 昇議員

問 デジタル関連法が成立した。法案には個人情報保護、個人の基本的人権尊重のための新たな規定も欠落しているとの指摘がある。個人情報保護についてどのように考えるか。

答 個人情報の不適切な利用がなされないよう、国のガイドラインに準じながら個人情報の適切な取り扱いを行う。

問 法では自治体に対し、国が決めた基準に適合したシステムの利用を義務付けている。地方自治の多様性を

をなくし、自立性を失わせる恐れがあるのでは。

答 地方公共団体等の意見反映の措置を講じることが法律にうたわれていて、町は住民サービスの維持と向上のため、必要に応じて要望を行う。

○生活保護について

問 以前は申請書を渡さない、利用させないなど、水際作戦が行われていたが、今コロナ禍のもと、どのような窓口対応がなされているか。

答 担当職員が相談内容を聞き取った上で、申請書に記入するなど行っている。申請書を渡さないとか受け付けないということはない。

問 扶養照会は申請の障害になっている場合がある。

どのような対応をしているか。

答 町では相談と申請受付のみ行っている。

○町立病院について

問 2024年度から「医師の時間外労働上限」を適用し、原則、年間960時間以下とすることが決められた。町立病院への影響は。

答 勤務医について、現段階では影響はない。

問 県内の6つの町立病院で整形外科がないのは、日之影町と高原町だけ、利用の多い高齢者が4割を超える高齢化率のなか、診療科目に整形外科を。

答 科目の見直しについては、どのような形態が良いか、前向きに取り組みたい。

問 検査機器について精度の高いものに更新する必要があるのでは。

答 当初予算ではX線テレ

ビスシステムを更新、他も財源を考えながら更新していく。

○地域医療について

問 小林市立病院の産婦人科が休診になるようなことを聞いているが。

答 休診に向けて調整を行っている。時期については聞いていない。

問 2市1町での議論が必要では。

答 継続は住民の期待も大きく、町として努力していく。



▲小林市立病院



新型コロナウイルスワクチン 接種状況について



末永 充議員

○高齢者ワクチン接種

問 75歳以上の方は、何人終了しているか。

答 5月31日現在、1,568人の申込があり490名が1回目の接種を終了しており、2回目の接種が始まったところである。

問 県主体の広域集団接種予定として高原町は、何人を募るのか。

答 1回目接種が、6月26日と27日に、2回目接種が、7月17日と18日に実施し、

2日間で670人を予定している。

問 65歳以上の高齢者接種券はどうなっているか。

答 6月14日に、65歳以上74歳以下の方に対し接種券や予診票の発送を行い、集団接種の予約を主体として、6月17日から受付予定開始する。

○ワクチン難民

問 予約を取りにくい状況が続く中で、どう対応しているのか。

答 高齢者目線でコロナ禍をのりきる。

○公共施設

問 耐震性の確保されていない庁舎は、本町だけである今後の方針は。

答 先延ばしできない問題であり検討する。

問 防災拠点となる代替え施設の整備は、おこなっているか。

答 通信手段として、ほほえみ館に登録型メール、県の防災・防犯メール、耐火金庫、非常用電源施設を整備している。

問 早急に検討が必要な施設、庁舎、中央公民館、体育館等どのように審議しているか。

答 学校統廃合、学校の整備を先に進める。

○福祉行政

問 保育士の有資格者の方々と保育園との橋渡しとして、保育士バンクの取組はなされているのか。

答 平成27年12月に要綱を整備し、保育士確保の構築を図ったが30年以降行っていない。

問 保育士・幼稚園教諭の就職促進を図るため、町内の保育所等への就職準備等の費用として支度金を支給する考えは。

答 今後、検討する。

問 町内の未就学児は、約317名。町内外より保育所、幼稚園へ通園している子供が262名いる。保育所等に通っていない子供が約55名いるが、その通園状況は。

答 家庭内や、町外の認定外の子供たちである。



▲光明こども園児

特別委員会の報告

令和3年6月28日(月) 高原病院改革特別委員会を開催し「提言書」をとりまとめ、令和3年6月30日(水)、町長に提出しました。

町立病院のあり方・運営等に関する提言

〇はじめに

近年、全国の公立病院では、経営状況の悪化や医師不足に伴う診療体制の縮小によって、経営や医療提供体制の維持が難しい状況となっています。

このため、国は公立病院改革ガイドラインを策定し、経営の効率化、再編、ネットワーク化及び経営形態の見直し等の改革を推進するとしています。

そのような中、高原町立病院では、ここ数年赤字の増大が著しく、これまでに8億円もの法定外繰り入れをしてきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症患者受け入れ施設整備による国の補助金があったため、赤字は免れたもののコロナ収束後の経営がどうなるのか危惧されるところです。

町議会では、

- ① 町立病院の現状や医療環境。
- ② 公立病院としての役割が果たされているか。
- ③ 赤字に至る経緯と原因。

等の調査研究と検討を行い、町当局に提言をするべく特別委員会を設置いたしました。

当委員会は、延べ7回にわたり委員会を開催し、町長の考え方や方針等について説明を受けるとともに、病院長との意見交換会も実施してきたところです。また、高原町立病院元氣化プロジェクト協議会へオブザーバーとして参加、あるいは、文教厚生常任委員会による佐賀県の太良病院・香川県の陶病院の先進事例を視察研修するなど、町立病院の環境改善に大きく寄与したものと認識しております。

そのようなことから、当委員会は町民の関心が高い運営状況や公立病院の役割、機能等に関する調査結果を基に提言をするものです。



提 言

1. 何故患者離れが進んだのか原因究明をするとともに、町議会及び元氣化プロジェクト協議会の意見を尊重し、改善を図ること。
2. 医師をはじめとする医療スタッフの確保に努めること。
3. 急性期医療や在宅医療など住民ニーズに応じた診療科目の見直しのほか、今後の病院を取り巻く環境の変化を見据え、最適な経営形態等について研究していくこと。
4. 病院経営の充実のために、財政面だけでなく診療体制の充実とともに職員のモチベーションの維持・向上に繋がる環境の整備を行うこと。
5. 町民の関心がある運営状況について、専門的知見を活用した、より一層の情報公開に努めること。

〇おわりに

公立病院として、提供しなければならない政策的な医療機能を確保しつつも、不採算医療分野を含めた病院経営の効率化を図ることが公立病院に求められており、健全な病院運営を行うためには、安定した経営基盤の維持と不断の経営改革が必要です。

今後も、地域医療を大切にする町立病院の果たすべき役割を十分に認識し、町民への医療提供を担う病院として、地域住民に愛され選ばれる病院となるよう、優秀な人材の確保、医療機器の充実及び施設の整備にも取り組み、更に、患者のニーズに対応した医療が提供できるよう体制の充実を望むものです。

なお、当委員会は、引き続き、町立病院のあり方・運営等に関する調査、研究に努めてまいります。

採決の結果このように決まりました。

★令和3年 第3回臨時会（4月30日）

議案番号	件名	議決結果	①末永充	②陣圭介	③前原淳一	④中村昇	⑤反田吉己	⑥入佐廣登	⑦温水宜昭	⑧福澤卓志	⑨松元茂春	⑩温谷文雄
報告第1号	専決処分について(専決第5号)訴えの提起について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第2号	専決処分について(専決第6号)立て看板接触事故による和解及び損害賠償の額を定めたことについて	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同意第2号	副町長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第3号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第5号	専決処分について(専決第7号)高原町税条例等の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第6号	専決処分について(専決第8号)令和2年度高原町一般会計補正予算(第18号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第7号	専決処分について(専決第9号)令和2年度高原町病院事業会計補正予算(第5号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例及び町長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	●	○	○	○	○	●	○	—

★令和3年 第4回定例会（6月9日～15日）

議案番号	件名	議決結果	①陣圭介	②反田吉己	③松元茂春	④中村昇	⑤温水宜昭	⑥福澤卓志	⑦末永充	⑧入佐廣登	⑨前原淳一	⑩温谷文雄
報告第3号	令和2年度高原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第38号	西諸地区水利施設管理強化事業の委託に関する規約の協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の撤回	許可	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議案第40号	高原町手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第41号	高原町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第42号	令和3年度高原町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号	令和3年度高原町病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第44号	令和3年度高原町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席

※議会への提言・疑問・質問・議会だよりの感想等を自由にお書きください。

議会だより編集委員



・委員長 反田 吉己 ・副委員長 温水 宜昭
・委員 松元 茂春 ・委員 中村 昇

※議会傍聴をしてみませんか。

次の議会定例会は、9月8日開会予定です。
傍聴などについてのお問い合わせは、議会事務局
にお気軽にお尋ねください。

電話 0984-42-5138 (直通)

ようこそ高原町へ シリーズ①

高原での暮らしは、どげんじゃひか？

○移住のきっかけは。

子育てを東京で行っていた時に、「東京は子供を育てるのに適した場所ではないなあ」と感じ妻の地元である宮崎県への移住を考えました。当初は綾町への移住を計画していたのですが、人のつてを辿っているうちに高原町へたどりつき、第一印象がとてもよく移住を決めました。

○高原町に住んでみていかがですか。

考えていたよりもとても住みやすいです。移住前には様々な情報媒体から地域との交流を非常に心配していましたが、地域の人もやさしく、移住当初はとても助けてもらいました。あと個人的に仕事で都市部に行くことがあるのですが、高速のICがあり駅があり空港も近い高原町は仕事もしやすいです。

○移住してよかったことは。

様々な人に巡り合い、人として成長できたのが大きい。移住前まであまり人との関わりあいをしてきたことがなかったのと、この地域で生活していると自分がしたことが良くも悪くもダイレクトに返ってくるので、いろいろ考えさせてもらっています。

○高原町に来て驚いたことは。

水がとても豊富なのと、星空の美しさには感動しました。ただ、思っていたよりも冬から春先が寒いのと、自然が良くも悪くも身近に感じられるのにも驚きました。

○お気に入りの場所は。

狭野神社、霧島東神社、御池、高千穂峰が好きですね。自分の住んでいる周りも好きです。高原町はいたるところで美しい風景が見れますので。

○これからの移住者へのアドバイスを教えてください。

腰を据えて地域で様々な活動をしたい人にも、仕事で色々動きまわらなければいけないけど地方に住みたい人にもどちらにも高原町への移住はお勧めです。町が小さいので町内で何かしらやろうとした時も自分の意見を聞き入れてもらいやすいですし、都市部に仕事に出かけるのも高速も空港も近く非常に利便性が高いです。ただ子供たちの教育に関しては少し不十分などところがあるのでそこを自分たちでフォローできる方がよいかなと思います。

編集後記

◇日に日に暑さが強まっていく時期となりました。いよいよ7月23日から東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。新型コロナウイルスとの闘いの中、不安の残る中での開催となりますが、選手たちの活躍から少しでも元気をもらえるものと期待しています。◇本町でも5月から徐々にワクチン接種が始まっております。引き続き手洗い・手指消毒の徹底、マスク着用など「新しい生活様式」の継続が必要となりますが、少しでも早い収束を切に願うばかりです。◇今回新たに議会だより編集委員となりました。議会の様子が少しでも皆様に伝わりますようお願いいたします。

(反田 吉巳)

♥♥♥♥ 北原慎也さんファミリー ♥♥♥♥



よろしくお願いします

切り取り線

郵便はがき

8 8 9 4 4 9 0

料金受取人払郵便

都城郵便局
承認

574

差出有効期間
令和3年9月
30日まで

(切手不要)

(受取人)

高原町大字西麓899番地

高原町役場 議会事務局

議会だより編集委員会 行



ふりがな

御氏名

※匿名を希望される場合は○をご記入ください。→

匿名希望

(〒 -)

御住所

電話番号